

ひと、暮らし、みらいのために



函館公共職業安定所 発表
令和2年9月1日（火）

| | |
|--------|--|
| 担 当 | 函館公共職業安定所 |
| | 所 長 杉本 秀司 |
| | 雇用開発部長 杉村 雅通 |
| | 産業雇用情報官 山田 靖 電話 (0138) 26-0735 (内線 48#) |

令和2年7月の雇用失業情勢

(令和2年7月内容)

I 概 要

令和2年7月の有効求人倍率（常用（パートを含む））は0.67倍（前年同月0.99倍）と前年同月を0.32ポイント下回った。この結果13か月連続で前年同月を下回った。

II 求人の動向

【新規求人数】

1,930人で前年同月比（以下同）▲28.0% ▲751人と、13か月連続で減少した。（雇用ニュースはこだて（以下同）1p参照）

（産業別の状況）

主な産業別でみると「情報通信業」は17人（同466.7% 14人）、「宿泊業、飲食サービス業」は293人（同5.4% 15人）で増加した。一方、「建設業」は248人（同▲14.8% ▲43人）、「製造業」は123人（同▲44.3% ▲98人）、「運輸業、郵便業」は57人（同▲36.0% ▲32人）、「卸売業、小売業」は302人（同▲35.7% ▲168人）、「生活サービス娯楽」は38人（同▲79.1% ▲144人）、「医療、福祉」は600人（同▲15.3% ▲108人）、「その他のサービス」は126人（同▲57.4% ▲170人）で減少した。（同3p参照）

【月間有効求人数】

4,930人で同▲31.9% ▲2,311人と、13か月連続で減少した。（同1p参照）

III 求職者の動向

【新規求職者】

1,595人で前年同月比1.9% 29人と、2か月連続で増加した。（同5p参照）

(男女構成)

男性は672人で同11.8% 71人で増加し、女性は922人で同▲4.1% ▲39人で減少した。(同3p参照)

(年齢別状況)

11の年齢区分のうち、前年同月比で増加したのは「25～29歳」、「35～39歳」、「45～49歳」、「60～64歳」、「65歳以上」の5区分であり、他はすべて減少した。(同5p参照)

(雇用保険受給者の状況)

新規求職者のうち雇用保険受給者は604人で、同10.4% 57人と増加した。(同5p参照)

(求職前の状況)

新規求職者の求職前の状況は、在職者は354人(同▲13.2% ▲54人)で減少し、前職離職者は1,106人(同10.0% 101人)で増加した。前職離職者のうち事業主都合離職者は363人(同60.6% 137人)で増加し、うち自己都合離職者は709人(同▲3.9% ▲29人)で減少した。無業者は135人(同▲11.8% ▲18人)と減少した。(同4p参照)

【月間有効求職者】

7,351人で同0.8% 60人と、2か月連続で増加した。(同1p参照)

(男女構成)

男性は3,178人で同4.8% 147人で増加し、女性は4,164人で同▲1.9% ▲80人と減少した。

(雇用保険受給者の状況)

月間有効求職者のうち雇用保険受給者は3,521人で、同22.8% 653人と増加した。

IV 就職の状況

【就職件数】

380人で前年同月比▲18.6% ▲87人と、9か月連続で減少した。(同1p参照)

(雇用形態)

常用的フルタイムは253人で、同▲20.2% ▲64人、常用的パートタイムは127人で、同▲15.3% ▲23人と減少した。(同1p参照)